

環境経営方針

『省資源を図り、法を遵守し「地域・地球」の環境を守る』

□環境理念

清水長金属工業株式会社は、ものづくり基盤技術として表面処理である「電気めっき及び化学めっき」を1923年創業以来継続し、大切な地球資源といわれる金属鉱床・金属鉱物が枯渇することがないように、私たちのめっき技術【僅か数 μm ～数十 μm のめっき金属皮膜を金属製品上に付与することによって】①めっき前の金属製品(材料)上にはなかった新たな機能的特性(硬い、柔らかい、電気伝導性が優れている、錆びにくい等)を与えている。

②製品の期待寿命を伸ばし製品の付加価値・品質を向上させ、長持ちさせることで最終廃棄物の削減にも繋がっている。

に誇りをもち「かけがえのない地域・地球の環境を守り次世代に繋げていく」ことが大切である。

私たちが業としている「電気めっき及び化学めっき」は、電力・ガス・水・化学物質等を使用します。これらの環境負荷物質を適切に管理・把握し、使用量、廃棄量を「少しでも①減らせられないか、②ムダな使用をなくせないか、③他のものにかえられないか」を含め、入口として物品調達時にはグリーン購入やトップランナー品の選択を継続推奨し、出口としては3R活動・SDGsを通じ持続可能な社会に貢献し顧客様、社会から認められる活動とするために環境活動各分科会を中心に下記の行動指針を全社一丸となり、積極的に取り組んでまいります。

□行動指針

以下の指針に基づきCO₂排出量削減と省資源を図り、法を遵守し『地域・地球』の環境を守ります。

- (1) 環境関連の法令遵守（水質汚濁防止・大気汚染防止・土壌汚染防止など）
環境に関する法律及びその他顧客等の要求事項を遵守し、環境保全・公害防止に努めます。
- (2) CO₂排出量の低減（省エネルギー化・高効率化）の推進
電力・ガス等のエネルギー資源を有効利用しCO₂排出量低減や高効率化に努めます。
- (3) 廃棄物（産業廃棄物・事業系一般廃棄物）の3R化の推進
廃棄物の分別収集を推進し、再資源化など3R活動に積極的に取り組みます。
- (4) 節水活動の推進
工場で使用する水資源の節約や有効利用に積極的に取り組みます。
- (5) 化学物質の適正管理と有効利用の推進
処理液管理方法やめっき工法等を見直す事により化学物質資源の低減に努めます。
- (6) 環境啓発活動の展開
全社員が環境負荷低減を積極的に実践できるように、この環境経営方針を周知するとともに社外にも公表します。
- (7) 地域活動として社会貢献活動の展開
自社の環境整備・近隣住民・地域への環境配慮・こども110番・希少植物植栽協力を努めます。
- (8) 製品及びサービスに関する環境への配慮
環境に配慮した製品の開発・販売促進および工程プロセスの確立を推進します。

改定日 2026年 5月 7日

清水長金属工業株式会社

代表取締役

近藤 慶太